

栗窪自主防災隊『避難訓練』実施のご報告

平素より、自主防災活動に対するご理解とご協力、大変ありがとうございます。
去る1月21日(日)に雨天の中、伊勢原市総合防災訓練が実施されました。
栗窪自主防災隊におきましても予定通り「避難訓練」を実施いたしました。
気温も低く雨天にもかかわらず多くの方々にご参加いただきありがとうございました。
避難訓練終了後は希望者の方のみ成瀬小学校での訓練見学等に参加いたしました。



(前栗窪の方々)



(沖栗窪の方々)



成瀬小学校での訓練風景

- 震災時に身を守るための「シェイクアウト訓練」のパンフレットを添付いたします。ご一読下さい。
基本となる安全確保行動・・・①まず低く！ ②頭を守り！ ③動かない！

- 能登地震からの教訓（YAHOO！ニュースより抜粋）

5分で避難、全員無事 「奇跡じゃなく訓練」（津波襲来の高齢地区・珠州市三崎町）
約40世帯90人ほどが暮らす地区が地震直後に津波に襲われ、多くの住宅が倒壊。
それでも大半を高齢者が占める住民は5分以内に高台に避難し、全員無事。この地区では東日本大震災をきっかけに毎年避難訓練を行っており、住民は「奇跡じゃなくて、訓練が生きた」と振り返っています。強い揺れで「パニックになって、冷静に考えられなかった」が自然と避難場所へ足が向いたとの事です。また、避難中、近所同士で声を掛け合い、足の悪い人を背負うなど協力し全員が無事、避難場所に到着できたとの事です。
避難訓練の重要性がわかる記事です。積極的に避難訓練への参加をお願いします。